



クールビズみさと イカットシャツ・バティックシャツの着用推進 インドネシアバリ島マス村との交流発展、バリのまちづくりの機運盛上げ

【イカットシャツ、バティックシャツ等の着用】

イカット（バリ島の伝統織物）とバティック（インドネシア伝統染物）のシャツ等の着用推進
2019年度～4年目

【着用推奨日】

毎週金曜日（金曜日以外も着用OK）

イカットシャツ



【着用の趣旨】

インドネシアバリ島マス村との交流発展、バリのまちづくりの機運盛上げ

美郷町は、カヌーによる町づくりを縁にマス村との約30年の長い交流の歴史があり、バリ島自治体（マス村）と国内唯一の友好協定を結んでいます。

この交流を発展させた「バリのまちづくり」に取り組み、各方面で取組が活発化しています。また、7月7日には、コロナの影響で延期になっていた、バリ島からの技能実習生が初来町予定です。

【最近の主な動き】

- ・ バリ島からの技能実習生が来町予定（7月7日予定）
- ・ 日本最大規模（約40人）のガムラン楽団結成、多くのイベント出演
- ・ 国際交流員が着任。技能実習生来町準備や交流発展の活動
- ・ 2021 ビジネスプランコンテスト大賞者「Think a Phase（シンク ア フェーズ）株式会社」（日本最大のバリ島情報発信メディア運営）が美郷町に進出予定
- ・ 在大阪インドネシア共和国総領事館総領事が美郷町訪問（2021年4月）
- ・ 静岡文化芸術大学文化政策学部「梅田英春学部長」がバリ文化アドバイザーに
- ・ 社会情報大学院大学とバリ島・マス村との交流を活かした交流・活動人口拡大プラン検討
- ・ 民間団体等がコロナ禍で観光産業が停滞するマス村へ寄付。マス村からお礼「木彫りのみさ坊」届く。
- ・ バリ島に関する様々なイベント等（バリ給食、バリグッズふるさと納税返礼品、オンラインツアー、インドネシア語講座など） など



日本最大規模のガムラン楽団「ミサト・サリ」の演奏
（2021年11月 美郷町産業祭）